

令和5年度 教育学部入試【総合型選抜Ⅱ】

課題に対するプレゼンテーション

課 題

注 意

- 1 課題紙は、指示があるまで開いてはならない。
- 2 課題紙1枚、清書用紙1枚、下書き用紙1枚である。
指示があってから確認し、清書用紙と下書き用紙の所定の欄に受験番号を鉛筆で記入すること。
- 3 清書用紙にはマジックを用いて資料を作成すること。清書用紙の使い方や書き方は自由だが、用紙を破いたり折ったりしてはいけない。また、清書用紙の裏面を使用しないこと。
- 4 提出時には、最初に清書用紙のみを回収するので、受験番号欄が右上になるように置く。その後同様に下書き用紙を回収する。
- 5 課題が記入されたこの用紙は持ち帰ること。大学側が用意したマジックは、回収するので持ち帰らないこと。

課題に対するプレゼンテーション 課題

地域や社会が直面する課題の解決に向けて探究する児童・生徒を育てるために、教師として具体的にどのような学習・教育活動を行いたいと考えますか。あなたの考える学習・教育活動と、そのように考える理由をともに述べて下さい。

公的な出版物には「探究的な学習・探究における児童・生徒の姿」は、下の図1のように表されていますので参考にして下さい¹⁾。

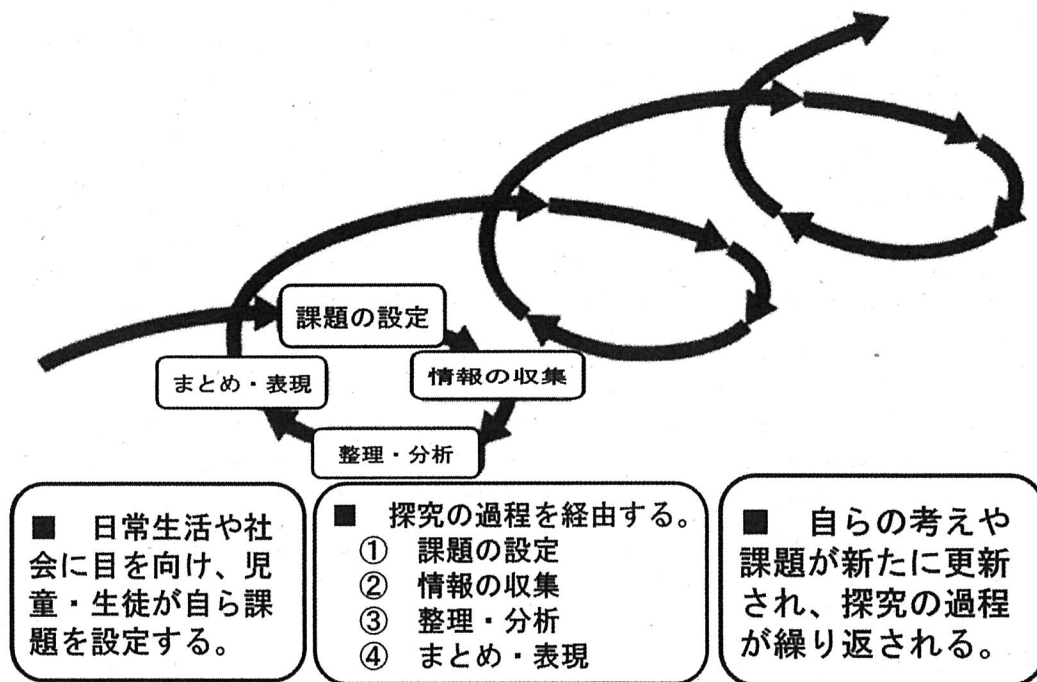


図1 探究的な学習・探究における児童・生徒の姿

引用文献

- 1) 文部科学省：『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説総合的な学習の時間編』, p. 9, 2018.
文部科学省：『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説総合的な学習の時間編』, p. 9, 2018.
文部科学省：『高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説総合的な探究の時間編』, p. 12, 2019.
に記載された図に出題者が一部加筆した。